

内郷村學事概報

尋常高等校(高坂)

尋常科
在籍、一六四九。修業生、一三九七。卒業生、二二六。優等賞、三二六。精勤賞、八七四。六ヶ年精勤賞、三四。部會賞、四。安藤一星輝、金成アサノ、黒澤チエ。新入學生、二五二。

高等科

在籍、一〇五九。修業生、四五六。卒業生、四七四。優等賞、二〇三。精勤賞、五一八。八ヶ年精勤賞、六八。部會賞、八。小山峻、釣巻敏晴、星野光二、片桐静子、荒木貞子、佐藤一喜代、吉田イチ、黒澤いれ子。新入學生、六八九。

中等學校入學者

中等學校、隅田普通、佐藤敏雄、山崎隆、丹野昌夫、商業學校、星輝、市川芳美、高女學校、永井比佐子、金成アサノ、安齋テル子、大塚陸子、佐藤八重子。

教員異動、退職、校長、佐藤一、

轉出、雙葉郡刈野校長へ、佐藤清照、滿洲國へ、長谷川榮、内町校へ、大友ハナ、轉入、田入校より、佐藤清義、赤井第二校から、班目喜義、野澤校から、國分チイ、新任、片寄一男

第一校(御厩)

在籍、四一八。修業生、三五二。卒業生、六五。優等賞、八八。進歩賞、三。精勤賞、一八〇。六ヶ年精勤賞、一〇。部會賞、一。山下喜平。

中等學校入學者
平商業學校 山下喜平。受持教員 掛田二郎。
教員異動、轉入、上原博、雙葉郡

富岡校より。

新入學生、八二。

第二校(内町)

在籍、一七七五。修業生、一五四一。卒業生、二三四。優等賞、三八九。進歩賞、六二。精勤賞、八五六。六ヶ年精勤賞、四五。部會賞、三。堀英一、濱崎惠美子、阿部英精。

中等學校入學者

中等學校、堀英一、柴田公雄、大越勝英、沼田孝道、中野寛、佐藤良雄、古澤貞夫、阿部英精、秋山嘉一、瓜生正義、小松孝次。

名譽の戦死者

【四】

大字白水字濱井場一 四月一日北支戦にて

陸軍歩兵一等兵 菊地 幹 (三五歳)

大字高坂字御殿一、五號 三月十八日北支戦にて

陸軍野砲兵一等兵 後藤莊太郎 (三五歳)

商業學校、渡邊勝也。

高女學校、木村美代子、大竹シゲ子、鈴木麗、高瀬英子、須佐ハツ子、濱崎惠美子、笹尾葉子、酒寄里子、鈴木ヨシ子。

受持訓導 渡邊政樹、星春治、山崎廣元。

新入學生、三二九名
教員異動、轉出、校長堀一郎、内郷高等校長へ、芳賀正義、草野尋高、小林祿郎、植田校へ。助川晴子、崎崎第二校へ。五十嵐フチ、大浦校へ。

轉入、校長、遠藤廣成、相馬郡鹿島校より。根本益村、草野校より。鈴木幸、安積郡日和田校より。廣川登志雄、赤井、ハナより。大友

ハナ、内郷高等校より、新任、反保整二(短期現役中)鈴木滋、長塚キミヨ。

第三校(宮)

在籍、一四〇二。修業生、一六六五。卒業生、二三七。優等賞、二九八。精勤賞、八三三。六ヶ年精勤賞、六一。進歩賞、七三。部會賞、四。神原孝夫、井上忠一、相原英子、渡邊アキノ、新入學生、三六〇。六ヶ年精勤児童保護者表彰、六一。

中等學校入學者

中等學校、井上忠一、折笠元康、山崎廣、神原孝夫、小島茂一、圓谷裕一。

商業學校、遠藤守正、荒垣賢。

家政校

在籍、一二五。本科卒業生、五四。修了生、五三。優等賞、本科卒業生、一三。研究科修了生、三。部會賞、本科卒業生、一、精勤賞、五。

教員異動、轉出、岩里ミヨ、

青年學校へ、轉入、佐山志計、渡邊村青年學校より。

區長改選

區長及區長代理は、左記の通り改選せられた。

區長 區長代理

大越 治助 鈴木留次郎

高萩 佐重 藁谷豊之助

久野藤二郎 鈴木 六造

金澤 慶一 鈴木角次郎

山崎 美隆 齋藤 彌平

根本 保吉 遠藤萬四郎

大谷菊之助 下山田竹之助

草野 末吉 草野 利雄

山下喜代治 香田伊三郎

方面委員會

三月三十一日午後一時より村會議事堂に開催、左記の件を協議決定した。

- 一、母子保護法該當者調査に關する件、
- 二、郡方面委員聯合總會提出事項に關する件、
- 三、陸軍被服縫製作業に關する件、

郷軍村分會

三月二十七日午前九時より家政女學校に於て總會を開催し、決算の報告其他協議事項を決議し、午後一時より日清日露より今回の支那事變までの戦病死者遺族を招待し慰靈祭を執行、三時盛會裡に解散した。

徴兵検査

本村の徴兵検査は本籍者六月十六日、寄留者は六月十九日執行す。

郡方面委員聯合總會

四月十五日淺野翁頌德記念館に開催。出席者百余名。其順序。開會の辭、大内會長。國歌奉唱。宮城遙拜。宣誓。庶務報告、渡邊書記協議事項。建議、遠藤委員指示事項、照沼主事。晝食、警炭狀況並ニユース映畫講演、大和の精神、智山大學高神教授。閉會。

篤志 献金

懸賞節約標語募集に應じ、金壹圓の賞を得たる、縣炭綴坑三瓶與吉氏は封の儘國防資金に献納。

白水橋本吉五郎氏子息吉雄朝雄の兩少年は、學用品節約献金貯金箱を作り、近隣の人々亦之に同じ、此程其箱を役場に持参したるを以て開函したるに五圓四錢に達して居つた。